

自校の調査結果をチェックしましょう！

今回の結果からみられる自校の課題を取り上げ、「3つの見届ける」を徹底しましょう。

《自校の課題として取り上げたい問題》

平均正答率 県 (    %) 自校 (    %)

★課題となっていることの要因や背景

1 生徒の実態から

2 教師の指導から

☆指導上の改善点（見届けるの徹底を図るための場や方途）

英語の授業では、

教科部会や学年会等で課題や改善点の共通理解を図り、授業改善を進めましょう。

【平成27年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査の設問と同一、類似問題の正答率】（英語）

問題番号	平成28年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査			平成27年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査		
	出題のねらい・意図	自校	県	問題番号	自校	県
10	自分が好きな岐阜県の場所とその理由を、文と文のつながりなどに注意して、5文の英文で書くことができる。 <span style="float: right;">類似</span>	%	内容・構成 1点 60.8% 2点 34.3% 分量・表現 1点 50.9% 2点 25.0% 文法（正確さ） 1点 18.1%	10	%	42.9%

平成28年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査 《英語》

概要

中学校第2学年

県平均正答率 52.3%

自校平均正答率 [    ]%

A問題 60.7%

A問題 [    ]%

B問題 35.4%

B問題 [    ]%

こんな成果がみられました

◆正答率が8割を超えた問題は、以下の2問でした。

11(動作を表す英語 (was watching TV) と接続詞 (when) を手がかりにして、様子を正しく聞き取ることができる) 82.2%

31(対話の内容 (Today you'll take pictures of the baseball club.) から、今日、どの部の写真を撮るのかを聞き取ることができる) 90.3%

※本年度の英語の調査問題は、文部科学省が平成27年度から全国の中学校3年生(抽出)を対象に「英語力調査」を開始したことを踏まえ、10以外の問題をすべて大幅変更しました。そのため、昨年度との比較により成果を示すことはしていません。

各中学校において、英語の授業改善が進められています。

「平成28年度公立中学校・中等教育学校（前期課程）における英語教育実施状況調査」（文部科学省実施）における岐阜県の結果（一部）

- ・「CAN-DOリスト」により学習到達目標を設定している学校の割合 … 100%
- ・学習到達目標の達成状況を把握している学校の割合 … 約82%
- ・生徒が、授業の半分以上の時間、英語で言語活動を行っている学校の割合 … 約77%
- ・教員が、授業の半分以上の時間、英語で発話している学校の割合 … 約78%
- ・パフォーマンステストを実施している学校の割合 … 100%

## 英語 調査結果と指導の改善

「文章のまとめり」と「言語材料の多様さ」を身に付けさせる指導をしていますか。

### 調査結果 設問及び平均正答率

- 10 自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して、5文の英文で書くことができる。  
 県(内容・構成) 34.3% 自校 \_\_\_\_\_% / 県(文量・表現) 25.0% 自校 \_\_\_\_\_%

採点基準(抜粋)	結果		
	0点	1点	2点
内容・構成	文意が理解できない。好きな場所と理由が書いていない。	文意は理解できる。	論理構成が分かりやすい。
分量・表現	文意が理解できない。	文意は理解できる。	いくつかの既習の言語材料を使っている。
文法(正確さ)	全体を通じて誤りが多い。	全体を通じて誤りが少ないまたはほぼない。	

生徒はこんな英文を書いていませんでしたか？

I like Gifu. It's nice. I like FC Gifu. I see Ukai near the river. I play soccer on Sundays.

**まとめりがない**

生徒はこんな英文を書いていませんでしたか？

I like Gifu. I like Ukai. It's nice. I like Nagara river. It's clean. I like Gifu very much.

**表現が限定的**

**指導改善のポイント①**

**1. 話題をつなげたり広げたりしながら、毎時間話すことの活動に取り組ませる。**  
 (例) Small Talk における、What Japanese culture do you like? に対する応答  
 ・表現内容の高まりを、長いスパンで具体的にイメージする。  
 中1 初期段階: I like Japanese food. It's delicious.  
 中3 終了段階: I like Japanese food. I like sushi. It's delicious. Tempura is delicious too. My mother is good at cooking tempura. I like it.  
 ・表現内容を高めるために指導するとよい内容(指導内容)をはっきりさせる。  
 「形容詞で説明すること」「例示すること」「体験を述べること」「順序立てること」など

**2. 表現活動の「事前指導」と「中間指導」を改善する。**  
**事前指導** 目的意識と相手意識をはっきりともたせる。そのことで、どのような「内容」と「言語材料」と「構成」で表現するのかを思考させる。  
 (例) New Crown 2 Lesson 4 課題を、「私たちの町を紹介しよう！」ではなく「魅力が伝わるような外国人用〇〇市観光パンフレットを作ろう！」にする。  
**中間指導** 既習表現の使用を促したり、仲間の構成の工夫を学び合わせたりする。  
 (例)「〇〇市の魅力を伝えるためにAさんはどのような英語表現を使っているかな？」

**Plus!!** 文法(正確さ)を身に付けさせる方法は、H27「指導改善資料」で再度確認を！  
[http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakusyuzyoukyou/h27\\_ken/5%20eigo.pdf](http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakusyuzyoukyou/h27_ken/5%20eigo.pdf)

教科書本文の内容理解を図る授業では、目的意識をもって読ませていますか。

### 調査結果 設問及び平均正答率

- 6 小問2 英語で尋ねられている内容を理解し、バスの時刻表から情報を探し出すことができる。  
 県 59.5% 自校 \_\_\_\_\_%
- 7 小問1 武司がレポートしている文章を読み、趣旨に関する内容について読み取り、適切なものを選ぶことができる。  
 県 72.2% 自校 \_\_\_\_\_%

**こんな指導を繰り返していませんか？**

- ・1時間で読ませるのは、教科書1ページ。
- ・内容理解をさせるために、1文ずつ日本語に訳す。  
 …「読んでみよう！」と、主体的に読む生徒がなかなか育たない。

**指導改善のポイント②**

教科書本文の内容理解を図る授業の指導過程(例)

- 1 導入(Oral Interactive Introduction)
- 2 読み取りの課題提示(Task or Aim)
- 3 新出語句の意味確認と発音練習(New Words)
- 4 黙読・音読(Reading)
- 5 言語活動(Activity)

読んだことをもとにした speaking または writing の言語活動に取り組めるようにしましょう。

**「読み取りの課題」としては、大きく次の二つがあると考えます。**

1. 事実を読み取らせる課題
2. 考えをもたせる課題

(例) New Horizon 1 118 ページの場合

**1. 事実を読み取らせる課題(例)**

- ・ This team is strong. Why?
- ・ What does Kota think about this team?
- ・ The captain says, "This is a good team." Why?
- ・ What memory does Kota want to tell?

**2. 考えをもたせる課題(例)**

- ・ あなたが、次期キャプテンならどのようなチームスローガンを掲げますか。前のキャプテンの考えを踏まえて考えなさい。
- ・ あなたはこのチームのマネージャーです。このチームにアメリカのTV局から取材が入ることになりました。あなたなら、このチームの魅力として何を伝えますか。

**Plus!!** 6の問題で求められる「必要な情報を読み取る力」の育成のために、「聞くこと」を指導するページに掲載されている表やグラフを、「読むこと」の指導において再利用する方法があります！  
 ・教科書本文の内容理解を図る指導方法は、H26「3つの見届ける」においても示しました。再度確認を！  
[http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakusyuzyoukyou/h26\\_mitodoke/index27.html](http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakusyuzyoukyou/h26_mitodoke/index27.html)

### 指導改善のポイント③

アウトプットのためには、豊富で良質なインプットが必要です。そのようなインプットを可能にするための一つが、「教科書の音読」による音読です。様々な方法で、繰り返し音読させましょう。音読の指導方法については、H26「3つの見届ける」で示しました。再度確認を！

### 習熟問題 ◆進級おめでとう問題

- 2 (ある程度まとめりのある英文を読み、概要や要点を読み取ることができる)

- 1 (自分の考えや気持ちなどが伝わるように書くことができる)